



# 啐啄もったく 128号

平成29年9月 1日発行

<http://www.city.osakasayama.osaka.jp>

[gakkou@city.osakasayama.osaka.jp](mailto:gakkou@city.osakasayama.osaka.jp)

大阪狭山市教育委員会学校教育グループ



## 平成29年度夏季教職員研修

本年度も教育に関する様々なテーマについて、多彩な講師を招いて夏季教職員研修を実施しました。厳しい暑さが続く中、各会場では熱心に取り組む先生方の姿が見られました。この夏季研修で学んだことを、新学期からの実践に役立ててほしいと思います。今回の啐啄では、その中からいくつかの研修を取り上げて紹介します。

### 大阪狭山市タイムリー研修 8/9

#### 「一人ひとりの子どもを大切に育むために」

8月9日(水)に SAYAKA ホールで、市内すべての保幼小中学校園の教職員を対象にしたタイムリー研修が行われ、300名以上が参加しました。

第一部では、狭山中学校区のキャリア教育の取組み「保幼小中の連携を通して」

の実践報告がありました。狭山中学校区では、保幼小中という長期の視点で子どもを育てるため、昨年度より合同研修会を年2回実施しています。

今年8月2日に行われ、全体での講演会の後の分科会では、テーマ別に全教職員が分かれて話し合い、とても有意義な交流ができました。この研修会以外にも様々な校種間交流が報告され、中学校区で学びの連続性を意識した取組みが進められていることが大変よく分かりました。



第二部は、和歌山大学の本山貢先生を講師に、「子どもの体力づくり」を演題にお話していただきました。本山先生からは、体力測定方法の精度を高め、子どもの持っている能力を知ることの大切さを教えていただきました。岬町立深日小学校と連携した取組みでは、『教職員の体力への意識の向上』が何より大事であるという言葉がとても印象に残りました。

第二部は、和歌山大学の本山貢先生を講師に、「子どもの体力づくり」を演題にお話していただきました。本山先生からは、体力測定方法の精度を高め、子どもの持っている能力を知ることの大切さを教えていただきました。岬町立深日小学校と連携した取組みでは、『教職員の体力への意識の向上』が何より大事であるという言葉がとても印象に残りました。



### 市人研 夏季実践交流会 8/4

8月4日(金)に市立公民館で、大阪狭山市人権教育研究協議会の「夏季実践交流会」が開かれ、市内の保幼小中学校園から300名以上の教職員が参加しました。

実践発表Ⅰは北小学校の田邊美由紀教諭が「みんな大好き」、発表Ⅱは南第三小学校の大谷美絵教諭が「ずっとあなたの味方だよ」というテーマで、子どもと向き合い信頼関係を築いてきた取組みが報告されました。



#### ◇ その他の大阪狭山市夏季教職員研修



**ふるさと さやま 発見 8/10**  
市文化協会舞踊部の皆さん他



**スタートカリキュラム 8/8**  
大阪大谷大学 長瀬美子先生



**図工(共同制作)の指導 8/3**  
大阪教育大学 福岡知子先生



**コグトレワークショップ ① 8/3**  
梅花女子大学 関喜美史先生



**小学校の英語教育 8/2**  
大冠小 引山先生・平山先生



**恩恵期における心の病 7/28**  
大阪さやま病院 阪本栄先生



**生徒指導課題研修 7/27**  
大阪府公立学校スクールカウンセラー  
スーパーバイザー 巽葉子先生



**発達障がいを持つ子どもの理解と保護者への対応 7/24**  
大阪大学 金澤忠博先生

# 夏休み英語体験教室

Let's enjoy English this summer!

平成29年7月21日(金)～31日(月)

夏休み英語体験教室が、7月21日南一小・24日西小・25日北小・26日東小・27日南二小・28日南三小・31日第七小で実施されました。この教室では、市内のALTと各小学校の3～6年生の児童が、歌やゲーム等の活動で英語によるコミュニケーションを楽しみます。



Hello song の歌からスタートして、ジャンケンゲームやNumbers ゲームなど子どもたちも体を動かしながらどんどん英語の世界に引き込まれていき、あっという間に

予定の90分が終了しました。「あー、おもしろかった!」という声があちらこちらから聞こえていました。

## 南中学校区キャリア教育夏季合同研修会

平成29年7月31日(月)

今年も7月31日に『南中学校区キャリア教育夏季合同研修会』が開催され、南中学校区7つの保幼小中学校園から多数の教職員が参加しました。

研修の前半は、神戸親和女子大学の新保真紀子先生の講演会です。最後に、「気になる**子ども**の**庭**に遊びに行こう、子どもたちに素直なラブレターを書こう!」とまとめられた言葉に、新保先生の思いが込められていました。

後半は5つのテーマに分かれた部会で、保幼小中の教職員が話し合いました。それぞれの部会には市教委の指導主事も参加しましたが、保育・授業部会には大阪暁光高校の先生方をゲストスピーカーとしてお招きし、実践報告をしていただきました。

各部会の最後には、それぞれのグループで活発に話し合った内容について交流を行い、充実した夏季合同研修会が終了しました。



## 小中学校の先生が 幼稚園・こども園へ

平成29年7月24日(月)～8月2日(火)

市内小中学校の先生が、東幼稚園で2名・こども園で8名・東野幼稚園で1名・半田幼稚園で2名、社会体験研修として2日間ずつ保育を体験しました。

2日間という短い期間でしたが、参加した先生方は学校とは時間の流れ方の違う幼稚園・こども園の生活の中で、たつぷりと子どもたちと触れ合うことができました。そして、園児の様子を見たり、園での指導を体験することによって、園の先生方の思いや考え、指導の仕方を知ることができ、学校で子どもたちをどのように受け入れるべきかを考えるよい機会となりました。



半田幼稚園で

## 熱中症予防の研修会

平成29年7月20日(木) 於：狭山中学校

7月20日(木)に狭山中学校で、大阪国際大学スポーツ行動学科の井上芳光先生を講師に『スポーツ活動中の熱中症の予防』についての研修会が行われました。

前半は生徒向けの研修会で、部活動のキャプテン・副キャプテンが参加しました。先生から、急な暑さに要注意、体調不良は事故のもと、自分や友だちの様子に十分目を配ることなどのお話がありました。後半は教職員向けで、狭山中だけでなく市内の小中学校から多くの教職員が参加しました。熱中症を疑う症状では速やかな冷却措置を行うこと、「スポーツ活動の予防5ヶ条」を守って、子どもの事故を防ぐことの大切さなどを指導していただきました。



## ブラサヤマ発表会

呟呟127号で紹介しました南中2年の『ブラサヤマ』の発表会が、7月20日(木)に行われました。今回発表したのは7つのグループで、当日お世話になった方々も招待しました。これからも一人ひとりが、自分の目で狭山の良さや課題を見つめていってほしいと感じる取り組みでした。

